

「電卓のあった風景」

五房 **NTT** 西 志郎

目次

カシオ √121-A	2 ページ
オムロン 「アンサー 1210」	3 ページ
「HP (ヒューレット・パッカー) 35」	4 ページ
「オムロン 800」	5 ページ
「オムロン 800K」	6 ページ
「カシオ 121-E」	7 ページ
「オムロン 60」	8 ページ
シャープ 液晶電卓 (EL-809)	9 ページ
「丸紅飯田 (Miida) 840」	10 ページ
シャープ EL-8137	11 ページ
「オムロン 8-SR」 関数電卓	12 ページ
シャープ 関数電卓 「ピタゴラス」	13 ページ
カシオ 「J-1」	14 ページ
カシオ 「ワールドタイム」	15 ページ
電卓と時計を組み込んだ定規	16 ページ
「AMEX Card」 電卓	17 ページ
電卓付きの検索式電話帳	18 ページ
カシオ 関数電卓 fx-350MS	19 ページ
シャープ 超大型液晶電卓	20 ページ
あとがき	21 ページ

カシオ $\sqrt{}$ 121-A



「これこれ、ニキシー表示管ですよ。私が最初に使ったのは、同じカシオの 101 という型番だったかな？ $\sqrt{}$ はなかったけれど、 Σ (シグマ)、この「T」の青いボタンはトータルの意味で、統計数学の分野では本当に重宝しました。試験の採点の後、平均点くらいは簡単に出るけれど、標準偏差を出すのは結構大変でして、ましてや 2科目の間の相関係数となったら、対数表、算盤、総動員の力仕事だったですからね。大学の研究室予算で手が届いたこの電卓のお蔭で、少しは楽になりました。

米国、イリノイ大学に留学していた頃のプログラミング手法が役に立つのはもう少し後、パソコンというものが世に現れた後の話ですけど …。」

オムロン 「アンサー 1210」



1969年当時世界最小、立石電機(株)、165,000円

「これでっしゃろ？ あんたはんが探してはった『アンサー 1210』いう電卓は …。作ってたんは確かに立石電機、今のオムロンですわ。由来はよう知りまへんねん。学校出て会社に入ったんが昭和 46年、そのちょっと後やと思えますけど、会社の大掃除で、もういらん、と言う課の中古をもろたんですわ。新商品の看板が 3ヶ月とは持たへん時代とは言え、動いとるもんをほかしたらアカンやないか、そう思うてね。

『カルキュレット 1200』言うのは見たことおまへんなあ。この写真でつか？ おんなしに見えまっせ。そやけど、メモリー付いて 1200 の型番は確かに奇怪。頭の 12 は 12桁、後の 1 はメモリー付きというキマリ、よう調べてはりますなあ。値段はそっちで付けて下さい。言うたように元値は只なんやから …。大事にしてくれはるんやったら、それで宜しおまつ。」

「HP (ヒューレット・パッカー) 35」



1972年、(横河)ヒューレット・パッカー、99,500円

「1972年 11月 24日(金) ニューヨーク出張の帰路、JAL 機上。

IATA の会議は、苦手な英語の継続努力以外は、成功だった。席上、計算尺で気温の単位換算をしているのをめざとく見つけたハザリントン氏が「中々の優れものだぜ。」と、出たばかりの HP-35 を自慢する。そりゃ良いだろうさ。待てよ、日本で入荷待ちするよりは、買って帰る方が早いか。ホテルの支払いを済ませ、研究室の仲間に土産を買ったら、外貨割当の T/C が残った。398 \$、清水の舞台から飛び降りてしまえ。

フフフ …、そりゃ良いとも。機内で早速、逆ポーランド入力のマニュアルを読んでいる。出張費の精算？ 下らぬ計算をさせるでない。おっと、機内販売が始まる様子。餞別に貰った円貨で家内への土産を買わなくてはならぬ。」

「オムロン 800」



立石電機(株) 会社案内 (1971年版) より写真転載

「この 2枚を同じパンフレットに載せるの？ 苦しいなあ。話題のオムロン 800 が、いきなりホームユース？ 電卓を玩具にするという状況設定は説得性に欠けるし、中流家庭の演出が臭いなあ。オフィス風景の方は 1211 だね？ スナップは自然だけど、主題が電卓ではない。要するに制御部品メーカーが家電品を目指す前に、事務機の壁があると思うんだ。心意気は良いとして、その飛躍を絵的にどう表現するか、だな。」

「オムロン 800K」



1972年、立石電機(株)、29,800円

「電卓、良く使ってますよ。いえ、家計簿じゃなくて、主人の方。昨夜もピアノの前で、何だか一生懸命やりました。

あの人、昔から道具に凝るところがあっただけね・・・、ステレオとか、カメラとか・・・。作曲家の道に進まなかったらご主人みたいなエンジニアになりたかったみたい。電卓は欲しかったようだけど、まだちょっと高いしね。仲人のお礼に、って下さるとは思ってたから、喜んでましたよ。

何を計算してんだか、判んないの。税金じゃないわよ。音楽心理学の教科書が拵げっぱなし。現代音楽の近藤さんだったら、作曲だって電卓でやりかねないけど。何しろ、楽譜が五線譜じゃないんだから。」

「カシオ 121-E」



1973年、カシオ計算機(株)、39,500円

「ハッセルブラッドは新型が益々の評判ですね。シュリロ貿易さんの独占代理店契約は承知していますが、うち辺りも商売させて貰う余地はないですかね。ゼンザブロニカは嫌がるでしょうが、実際のところ棲み分けできているのだから…。カメラ以外の品も勿論扱っておりますよ。

その電卓は、貿易部が『もうタイガー計算機の時代でもないでしょう。』と言うので、試しに購入したんです。速度は比べ物にならないし、足し算引き算もできるから、会社で使う分には十分お安いんじゃないですか？

西欧では算盤を使いませんから、電卓の潜在需要はそちらが上でしょう。コマーシャル方式の引き算も加算器に馴染んだ人には却って違和感が無いし、今後は舶来品の輸入商売より電卓の輸出の方が有望かも知れません。国内メーカーは自力での輸出には手が廻らない様子ですしね。」

「オムロン 60」



1973年、立石電機(株)、12,800円

「たったの 2～3年で、随分安くなったわね。試験の後、クラス毎の平均点を計算するときは、職員室でも引っ張りだこ。私は家でも使っているけれど、一人一人の得点計算は算盤ですよ。計算の手間、と言うよりも、数を入れる手間の問題。私達の世代は算盤に指が馴染んでいますからね。それも戦前の五珠。高等女学校に入った後、文部省が珠算を小学校の必修科目にして、四珠に変えたのよ。「読み書きそろばん」という言葉通り、算盤には頭で数を考える良さがあると思うのだけれど …。

100点より大きな数字はないし、小数点以下が必要なら 10倍して計算すれば良いので 6桁で十分。入れ間違った数字だけを取り消せると良いんだけど、そういうボタンの付いた電卓はないの？」

シャープ 液晶電卓 (EL-809)



1974年、シャープ(株)、17,800円

「お前、また電卓の宣伝かよ。あれ？ 前のと違うじゃん。今度はシャープ …、浮気っぽいなあ。何がウリなの？」

フーン、液晶ねえ …。電池が長持ちする、って聞いたけど、元々四六時中使うもんでもないからなあ。ちょっと数字が見え難くない？ 然も、高い。判ったよ、同窓会の席は、政治活動、宗教勧誘、商談は原則禁止なんだからさあ、そこんところ、宜しくね。(笑)

お勘定？ おっ、ちょうど良かった …、おい、41,500円を 11人で割り勘すると、一人頭いくらだ？」

「丸紅飯田 (Miida) 840」



立石電機(株) 海外向け製品案内 (1976年版) より写真転載

「今度のプロダクトガイドは、ゴツツ、ええなあ。これ、機種は丸紅さん経由の 840 やろ？ 手前の建築模型で業態説明は一発やし、3人とも真面目な顔してゼネコン会社の雰囲気出しとるわ。家計簿の方も機種は判らんけど場面設定は完璧。エッ、山本君とこの親子？ 別嬪さんやなあ。本物の親子は素人でもモデルよりええわ。坂本はんが、企画段階から丸投げしてくれ、言わはるのも道理やね。これで、バンバン売ってや。」

シャープ EL-8137



「出たね、とんでもない本が……。車種毎に 15項目を 10点法で評価して総合得点を出す。最高が 7点ってのは辛口だよね。スバル・レオーネは 6点だから中々の善戦だと思う。7点はホンダのシビック。ジャーナリストはああいうのが好きなんだろうね。単なるマニアとは一線を画する見識、クルマ業界から干されなきゃ良いけどなあ。」

「今ね、得点をチェックしてるんだ。総合得点は単なる合計じゃなくて、何か重み付けをしてる感じ。この電卓、あるべき機能は一通りあって、余計なものは何もない。メモリーは凄く使い易い。表示が小数点のポチだけ、ってのは、コスト上の割り切りだね。改善点は自動定数機能の拡充。掛け算と割り算には付いているんだから、それを足し算、割り算に拡大適用することを何で考え付かないかなあ……。ま、開発中なんだろう。」

「オムロン 8-SR」 関数電卓



1976年、立石電機(株)、7,800円

「1976年 10月 14日 (木) ひかり 110号車中

名古屋市交通局への自動改札機工事仕様説明会は滞りなく終わった。しかし、通路踏み板の強度の根拠を求められるとは思わなかった。厚さ1cmの鉄板を使ったのは、強度上の要求ではなく、薄板の折り曲げ加工よりも安いし、音が響かないし、重たければ持ち上げる悪戯も防げるだろう、と考えたのが本当の理由。

『名古屋場所もあるですよ。』の担当者の突っ込みに、『お相撲さんでも体重200キロは越えないですよ？ 動荷重で倍の安全を見て・・・、撓み1ミリ、行きません。』と、咄嗟の計算で答えられたのは、関数電卓8-SRの威力。両持ち梁、一点荷重の撓みを公式集に抜き書きしたのがつい最近のことで、それが頭の隅に残っていたのは僥倖だった。」

シャープ 関数電卓 「ピタゴラス」

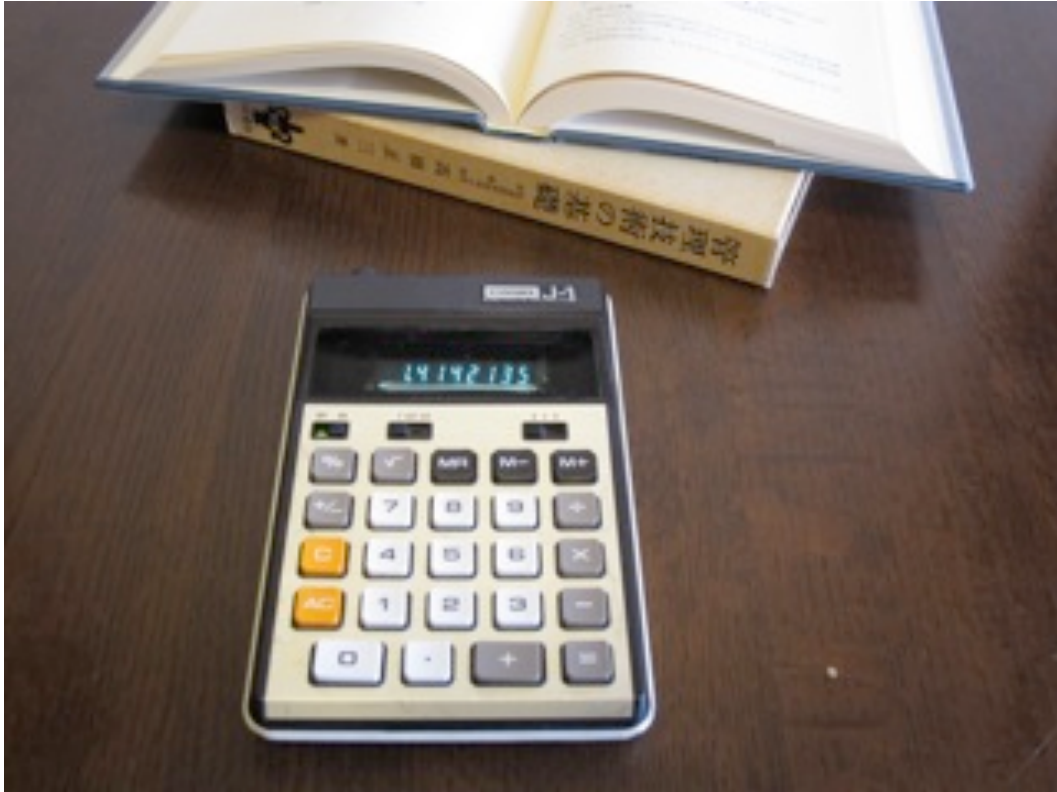


1978年、シャープ(株)、10,800円

「兄さんが関数電卓を自慢するものだから、僕も買おうかな、と思っていたところへ良いのが出たので買いました。張り合った訳ではないけれど、競合のシャープ、EL-5002「ピタゴラス」。関数キーは15しかないけど、シフトキーみたいなとの組み合わせで50種もの関数が扱える上、39ステップの計算手順を記憶させられるのだ。どうだっ、羨ましいだろ。

無論、仕事に使ってます。工場の生産設備設計は、毎回図面が違う。圧力容器の応力計算なんか、間違えれば人命に関わるからね。計算尺でやったもんで桁間違えました、なんて言っても、後の祭り。これは10桁の数値の後ろに2桁の指数表示が出るから、安心感抜群。」

カシオ 「J-1」



1982年、カシオ計算機(株)

「この電卓はな、父さんが会社で貰った記念品。職場の改善提案制度というのがあってな、身の回りの気付いたことを提案するんだけど、皆に出せ出せ言うだけでは効き目がないから、自分が先ず出すうちに、毎年10位以内に入って表彰される。それが今年で10期続いた、という訳だな。他にはおらんよ、私一人だけ。」

「これか？ 弟の正三が最近出した品質管理の教科書を送って寄越した。最近は産業能率大学で教えてる、言うのは知ったが、大分偉くなった。電卓も珍しくはなくなったが、何台もあっても仕方ないから、これをプレゼントするかな。」

カシオ 「ワールドタイム」



「今日は 20回目の結婚記念日。折悪しく出張の旅の空、ホテルから日本の留守宅に電話を入れる。

いつだったか忘れてしまったが、カリフォルニアに出張したのは、国際電話が 3分で数千円の時代。そんな野暮用の電話など考えもしなかったが、何気なく話したのを現地法人の社長に咎められた。『相手が結婚記念日を忘れたら、裁判所は離婚理由に認めるんだよ。』その場で半ば強制的に電話をかけさせられ、電話代をお支払いする術もなく、只、恐縮したっけ……。電話しないで離縁されるリスクに気付いた訳ではないが、電話代を気にする時代ではなくなった。

ニューヨークは夜も更けたが、東京は夕方の 5時。カシオの「ワールドタイム」は、選択した外地の時刻と東京タイムを並べて表示してくれる。元は電卓なので、ストップウォッチを組み込むのは造作なかろうが、入れないのも一つの見識。」

電卓と時計を組み込んだ定規



「よう、暫くだね、景気はどうだい？ お宅は電卓で儲けてたから、こう安くなっちゃうと、やってらんないでしょ？ 俺んち？ 職人は良くても悪くてもあんまり関係ないやね。大工は電卓どころか、算盤だって使わない。矩尺(かねしゃく)一本ありゃあ、済んじゃう。見積もり？ そんなの辻褃合わせだろ？ いや、本当言うとね、カミさんが算盤入れてんだよ、確定申告のときは・・・。表の看板は一級建築事務所だもんな。大工の棟梁ってのが、まあ実態だけさ。

今図面ひいてるこの別荘、4間四方で玄関の三和土(たたき)が一畳引っ込んでるから 15坪半。暗算だけど、それを平米(へいべい)で言え、って言われりやお上には逆らえない。まあ、電卓使うさ。ほれ、この物差しに付いてんだ。こんなところに埋め込まれて気の毒だなあ。46.965平米か。金勘定は算盤に決まってるよ、8桁なんかで足りるかつ、ての。ハハハ、一度言ってみたかった。」

「AMEX Card」 電卓



「3,480円頂戴いたします。アメリカン・エクスプレスですか？ 勿論でございます。平日のランチはお蔭さまでご好評頂いております。…、お客様、これはカードではなくて電卓ですよ。はい、こちらは確かに本物のカード、CAT 通信いたしますので少々お待ち下さい。

しかし良くできておりますねえ、裏まで造り込んであるとは…。これはどのようにして？ 成る程、アメックスのギフトですか。全員ではないでしょう、拝見するのは初めてですから、お客様は大分豪勢にお使いになられたのでございましょう。しかし薄くなりました。この分だといずれ1ミリを切って、カードの厚さまで行くのかも知れませんよ。電卓がカードを目指すのなら、カードの方が先に電卓になっちまえ、そういう趣向なのではないか？

はい、サインはそちらで…。又のお越しをお待ち申し上げております。ありがとうございました。」

電卓付きの検索式電話帳



「これ？ ゴルフコンペの賞品。松重君に電話をかけようと思ったら、右側のツマミをこうして M に合わせて下のボタンを押すと・・・、ホレ、この通り、彼の電話番号を書いたページが開くんじゃよ。わしが良くかける相手は電話帳から写しておいた。電卓もついておるから、便利じゃろ？」

「太陽電池だから電池の入れ替えはなし。そうねえ・・・、何の計算をするのか、と訊かれたら・・・、答はない。少なくとも、電話中に電卓を探す手間は省けると思うがね。」

カシオ 関数電卓 fx-350MS



2002年、カシオ計算機

「また、電卓が壊れてしまった。実にケシカラン。数年しか使っていないのに、いくつかの押しボタンが反応しないのだ。修理するという代物ではないから、行きつけの文房具屋で後継機種を買う。

計算尺の世話になった技術屋の最後の世代としては、2,000円も出さずに関数電卓が買える、だからすぐ壊れる、というのはとんでもない話。毎回マニュアルを読み直すのは勘弁だから、前のと良く似た機種にする。そうか、いっそもとめて 5台買いだめすれば、機械は使い捨てにしても、使いこなすスキルは捨てずに済む訳か …。

トホホ …、やっぱり使い難い。人間の頭は還暦過ぎたら OS の入れ替えは無理だなあ …、そっちのメモリーが足りない。」

シャープ 超大型液晶電卓 (CS-2130)



「今年も確定申告の季節がやって参りました。この電卓は、夫の生前、お店の帳簿をまかされていた私が、少しでも使い易いものを、と思って買い求めたものでございます。シャープの『コンペット』、縦横 20センチ近い大きさ、数字もボタンも見やすく大変重宝いたしました。

加算機方式？ あ、引き算のとき、数字のあとで「-」を押す規則のことね、確かに数式とは違いますが、考え方としてはこちらが自然なのではありませんか？ 時代が変わっても残ってくれないと困りますね。

金庫番と帳簿付け、それと電話対応。家内労働ですが、表向きは零細企業の専務ということになっておりました。国民年金をいただけるようになってからですよ、私の分も掛け金を払ってくれていた夫の深謀遠慮を有難く思ったのは・・・。こんな面倒な計算、良くやりました。今は、医療費の控除だけですが、いつまで自分でできるでしょうか。」

「電卓のあった風景」 あとがき

工房 Nishi - 西 志郎

2012年 2月 20日

地質学の分野に「示準化石」なる概念がある。突然発生し、短期間で地球規模に繁殖した後、程なく消え去った為、その化石が出る地層年代の特定が確実なものを指す。その観点からは、「電卓」は 1970年台の僅か 10年を特定する優れた「示準家電品」だとも言えよう。

作品成立のキッカケは単純で、「電卓博物館」の大崎さんが上梓された「電卓のデザイン」を拝領した際、書中の電卓風景写真が楽しかった旨の感想をお伝えしたところ、写真術は申し分ないものの、機種選定と場面設定に、その時代を過ごしていない世代の感覚に違和感なきにしも非ず、との贅沢なご発言。それなら、私もやってみようか …。

何というジャンルに属するのか、私には判らない。テレビの「再現シーン」に近いとは思う。古来、自分の絵に自分で讃をする「自画自讃」という芸術があるから、その延長線上に位置付けたい気持ちはあるが、比喩に転じて「手前味噌」の意味が重くなったのが悔しいところ。

主演の電卓は、原則、私の動態所蔵品。個々の手の内は明かさなくておく。昭和ノスタルジーの映画撮影現場で、スチール写真を撮ったのだ、ということにしておこう。コピーが臭いのも、広告写真にしてはセンスが足りないのも、時代背景に従ったのだ、というのは、無論言い訳。

館長が面白がって下さったお蔭で、館の一隅を間借りさせて貰えることになった。アカデミックな雰囲気の中、時代考証だけは博物館基準でやった積もりだが、誤りがあればその責は私に帰する。固有名詞を仮名に置換えてはいないし、どこまでが事実なのか、登場人物のモデルは？、と問われたら、歴史小説の作法に準ずる、と言う答弁でご勘弁願いたい。

作業を終え、改めて認識したのは、電卓は今でも消え去ってはいないが、日常風景の中で光っていたのは 1970年台の僅かな期間であった、ということ。それから 30年余り、「降る雪や 昭和も 遠くなりにつけり」。